

行政

視察

報告

教育厚生常任委員会



見守り推進事業について説明（東京都港区）

＊視察日：平成26年11月12日～14日

＊視察先：

福岡県大野城市
福岡県八女市
東京都港区

【大野城市】障がい者支援事業について

「第3期大野城市障害福祉計画」を平成24年度

から3年間の計画で策定、平成26年4月に、市内の身体・知的障がい者が重度・軽度を問わず利用できる「大野城市障がい者支援センター」を生活介

護及び就労継続支援B型を実施する施設として開設しました。運営は民間活力導入のため公募により選定、福岡県内で障がい者福祉全般を長期にわたりサービス提供している社会福祉法人が指定管理者として運営しています。

障害者総合支援法上の生活介護及び就労継続支援B型の事業所は、通常、サービスに係る報酬により運営していくもので、少なくとも定員30名以上の事業規模が必要のところ、現状は定員、利用者ともに20名であり、一定

額の指定管理者交付金を交付しているとのことです。

【八女市】子ども夢基金について

未来を担う子どもたちの健やかな育ちを支援する環境の充実を目的とした「八女市子ども夢基金条例」を平成23年3月に制定、基金の現在までの運用状況は、平成22年度から平成25年度までの4

年間で一般財源からの繰入れ、利子積立金を含めて約12億1,300万円を積立てしており、平成26年度も利子分を積立てる予定。基金の活用状況は、子育て支援総合施設を一年前倒しで平成25年度から実施しました。「八女市子ども夢基金」は、同様の基金を創設し、ソフト事業にも活用して

いることの多い他自治体とは異なり、市町村合併により合併前の広域圏協議会等の積立金が解散分配金として入ったことにより、豊かな財政状況を反映して創設された基金でしたが、未来を担う子どもたちの健やかな育ちを支援する環境を充実すると創設された理念はととも素晴らしいものでありました。

【港区】港区ひとり暮らし高齢者等見守り推進事業について

「港区ひとり暮らし高齢者等見守り推進事業」は、資格を有するふれあい相談員が、区の介護保険や高齢者サービス等の利用のない65歳以上のひとり暮らし高齢者等の居室を事前連絡なしに最低年1回訪問し、困りごとなどの相談を受け、生活実態に即した必要なサービスや支援につなげている事業です。不明高齢者

や孤独死など社会問題として取り上げられた社会事情もありました。毎月1回、11人のふれあい相談員が集まって連絡会を開催し、その月の事例を紹介して問題点、相談事項など意見交換を行っているとのことでした。

産業経済常任委員会



地域資源マーケティングについて（宮崎県日南市）

＊視察日：平成26年10月15日～17日

＊視察先：

宮崎県日南市
宮崎県都城市
鹿児島県霧島市

【日南市】地域資源マーケティング推進事業の取り組みについて

雇用の創出、増大とその所得向上、観光振興、農林水産物等の高付加価値化等を事業目的として、商工観光課内に、個人との業務委託契約によるマーケティング専門官を配置しております。

このマーケティング専門官は民間人を登用し、主な業務内容は、市場調査及び分析、農林水産物や観光の商品開発・企業連携、広告・宣伝・販売促進、六次産業化の推進などでした。

その中でも企業との連携においては、マーケティング専門官が事業目的に係る事業連携において、積極的である気のある企業を掘り起こしておりました。

次のページは「議会改革の取り組み」